

1	領内橋の通行規制について、軽自動車だけでも通行できるようにと前回にもお願いしたが、その後どうなったか。	建設上下水道課	（建設課長）領内橋は大正12年に建設され約100年が経過し、平成29年から車両通行止めをさせていただいている。軽自動車が通行できるか検討したが、部材が老朽化しており補強が困難な状況である。また、橋台は所定の根入れが確保できていない状況で、補強には高額な費用がかかるため、財政的にも厳しい状況である。	
2	水路の側溝蓋をコンクリート製から軽いものへ換えて欲しいと昨年に要望したが、返事がなかった。最近、交換してもらったが、要望に対して回答が欲しい。	建設上下水道課	（副町長）回答がなかったということについては、お詫び申し上げる。事業の実施については、予算の状況や優先順位などから遅くなることがあるが、その場合でも連絡は速やかに行うようにする。	
3	身寄りのない方の葬儀について、今後は増えてくると思われ、区としてもしてあげたいが、費用がかかるため、町として助成はできないか。	福祉課	（福祉課長）町として葬儀費用の助成は難しい。身寄りのない方については、権利擁護のために成年後見制度等を利用いただけるよう周知している。	
	管理する人がいなくなった墓について、町で永代供養や集合墓の整備をできないか。	税務住民課	（税務住民課長）今のところ町では、永代供養や集合墓は行っていない。家庭や寺での相談が必要かと思う。今後については、要望等を踏まえて考えていきたい。 （副町長）他市町でも同様だと思うので、情報収集をしていきたい。 （町長）小切畑では、墓じまいをして永代供養を寺でしている。墓石は一カ所に集めている。	
4	ふるさと納税の寄附額はどれくらいか。また返礼品のランキングは。	総務課 産業課	（総務課長）令和2年度に返礼品写真を取り直したところ、その後寄附額は増加し、令和4年は3.5億円になった。令和5年は返礼品等に関するルールが厳格化されたことにより、納税者が減ったため、1億円減った。返礼品の8～9割は松阪肉、水力発電の電気代も好評である。何か良い商品があれば教えて欲しい。	
	ふるさと納税は、インターネットが多いのか。また町出身者の寄附かどうか分かるのか。	総務課	（総務課長）9割以上はインターネットでの申込みとなっている。町出身者からの寄附かどうかは、コメント欄にその旨を書いていたいている場合は把握することができる。	
5	避難所が断水した時に、水洗トイレの使用はどうなるか。	総務課	（総務課特命監）断水した場合は、町が備蓄している簡易トイレを利用してもらうことになる。	
	タンクを作って、雨水や水路の水を貯めておいてはどうか。		（町長）タンクに貯めると、水が腐ってしまう。水路の水も災害で止まってしまうこともあるし、濁ってしまえば排水が詰まることも考えられる。 （総務課長）16年災害では、村中が断水したが、浄水場が復旧する前にろ過していない水を生活用水として供給したことがある。被災状況でケースバイケースとなるが、基本は簡易トイレになる。個人でポリタンクを設置している人はいる。	
6	新聞折込で議員の活動報告がある。町でも予算や目玉事業などを広報に掲載して欲しい。また、領内出張所の新築工事に6千万円かかると聞いたが、どんなものができるのか周知して欲しい。	戦略企画課 総務課	（戦略企画課長）新出張所の建築費は、当初5千万円と思っていたが、建築費の高騰で8千万円くらいになる。財源は領内地域総合センターを通信制高等学校として利用されるKTC学園からの補償費で賄う。 （総務課長）令和6年度の当初予算を広報4月号で掲載している。主な事業も載せている。またホームページで、予算の概要資料を掲載して広報している。	
7	家の前の防火水槽に最近看板が付いたが、風でくるくる回っている。他の場所でもこのようなことがあるのか。	総務課	（総務課特命監）そういった連絡はあった。移設したところもあるので、現地を確認する。	ご指摘を受けた看板は令和 4 年度に設置した看板が該当するため、他の設置場所についても現地を確認し不安定な看板については、移設したりロープで固定するなど対策を講じています。 それ以外の看板についても、消防団員による機械器具点検時に確認を行い必要な対策を講じることとします。
8	町長が子孫に残す町と言っているが、町長が考える町の魅力とは何か。	戦略企画課	（町長）住んでいると分かりにくい。奥伊勢フォレストピアなどへ町外から来た人は良いところだと思ってくれている。宮川の水をはじめ、きれいな環境を守りたい。令和5年の出生数は28人で、とても減っている。就職の関係で子どもを都会に出していることも影響している。 （副町長）私は町外から来たが、自然豊かなところが魅力。特に桜やもみじ、最近ではドウダンツツジも話題になった。また、フォレストピアや水上アクティビティも魅力に思う。	

	PRが大事であると思う。年中花が見える町として花が咲く木を植えるなど、個人の要望だが取り組んで欲しい。また子どもが遊べるところの整備も。 木を植える費用は、寄附を活用してはどうか。		(副町長) PRは役場、観光協会、第三セクターで、協力して情報発信をしていきたい。 遊具については海洋センターに今年整備する。また三瀬谷ダム湖周辺も整備していく。 寄附の活用については、参考にさせていただく。	
--	---	--	--	--